

KNT-CTパートナーズ会総会特集

「発地」と「着地」両方で体制強化

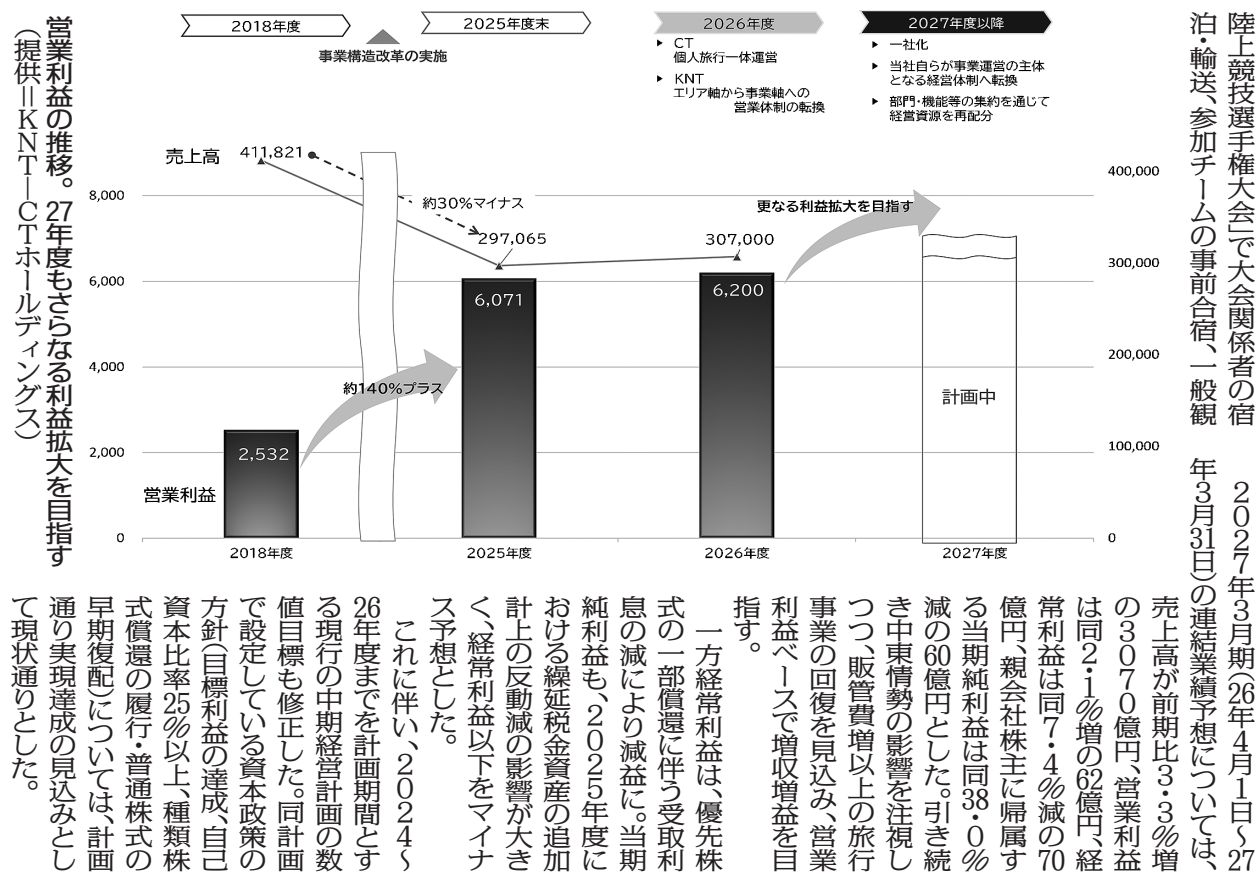
グループ4社統合後の成長戦略を発表

2027年4月1日、KNT-CTグループでは、KNT-CTホールディングス(HD)を存続会社、近畿日本ツーリスト(KNT)、クラブツーリズム(CT)、近畿日本ツーリストクラブブランド(BP)を消滅会社とする吸収合併を行い、新たに「KNTCT株式会社(英文:KNTCT Co., Ltd.)」を発足させる。KNT-CTHDは従来の純粋株式会社から事業株式会社に移行し、意思決定プロセスを一本化する。統合後は、新生KNTCTのもとに連結子会社として、持分法適用関連会社1社を抱える体制となる。5月20日、KNT-CTHDは2026年3月期IR説明会を東京都内で開催した。2025年度の連結決算概要が説明されたほか、1社化後の戦略も発表。KNTとCTのブランドが築いてきた営業力と企画力を掛け合わせ、成長領域として「訪日・海外」「地域共創」「未来創造」の3分野を掲げた。

25年度は海外好調で増収増益に 国内は需要低調も自治体連携強化

同社が5月13日に発表した2026年3月期決算(25年度)は、売上高が前期比8.2%増の297.0億6500万円、営業利益が同0.5%増の6億7100万円、経常利益が同11.5%増の7億5500万円だった。人件費などの費用増があったものの、好調な海外旅行と金利上昇による受取利息増により増収増益となった。親会社株主に帰属する当期純利益は、繰延税金資産の追加計上などにより前期比26.1%増の96億2000万円に、営業損失・経常損失、当期純損失の黒字化達成は2025年度以降4期連続となった。25年度の国内旅行は、宿泊費を含む旅行代金の上昇や生活コストが増加、消費者の節約志向が強まり、需要が伸び悩んだ。ただCTが企画した「ほん丸チヤータークルーズ奈良・京都の国立博物館を巡る特別展覧会」や「ほん丸チヤータークルーズ奈良・京都の国立博物館を巡る特別展覧会」などのツアーなどは好評を博した。KNTも「東京2025世界陸上競技選手権大会」で大会関係者の宿泊輸送、参加チームの事前合宿(一般観

26年度も増収増益へ 旅行事業は回復予想



新生KNTCTが目指す姿 (提供=KNT-CTホールディングス)

新社名は「KNTCT」に決定 基盤強化で成長3分野を強化

統合後の新社名は、KNTとCTがこれまで培ってきた信頼・ブランドを継承し、4社統合後の一体感と新たな成長への意思を表現した。従来の社名に含まれていたハイフンをなくすることで、一体感を視覚的に表現。ロゴのフォントやカラーなどは今後検討するとしている。20日の説明会では、新生KNTCTが目指す姿が発表された。統合後の成長戦略として、法人・団体顧客に対しては「信頼で選ばれるパートナーへ」、個人顧客に対しては「人生を豊かにする体験を、そして地域・社会に対しては「地域と世界をつなぐ架け橋」という3つの方向性を掲げる。KNTとCTがともに「未来創造事業」「訪日・海外事業」「地域共創事業」の3分野での成長を目指す。

■訪日・海外事業
このほかの取り組みとして、KNTが大坂・梅田の大型複合商業施設内に新店舗「LINKS UMEEDA」を開業したほか、CTでは最上級ブランドの専用サロン「ロイヤル・クラウンステージ銀座サロン」をリニューアルオープン。観光振興・地域活性化関連では、岐阜県高山市、鳥取県、北海道上富良野町と包括連携協定を締結し、継続的な交流を通じた地域の魅力向上と連携強化に取り組んだ。

■未来創造事業
「旅行会社の境界を超える」というコンセプトのもと、パートナーとともに社会課題の解決と収益成長の両立に挑戦している。具体的な事業として、米国・ロサンゼルスでの日本米を使ったおにぎりの専門店「ONIGIRI SUN」を運営する「ONIGIRI SUN」事業、学習用デジタルコンテンツの業務提携による探究学習スクール事業、若年層向けメディア事業「Chillin(チルリン)」などを展開。

自慢の天然温泉を 素晴らしい眺望とともに

飛天の湯

自家天然温泉 飛騨高山温泉

(高山駅・バスセンターより徒歩5分)
(古い町並・朝市へもゆったり散策できます)

びだホテルプラザ

〒506-0009 岐阜県高山市花園町2丁目60番地
TEL 0577-33-4600 公式WEBサイトはこちら

RIHGA ROYAL HOTEL HIROSHIMA

くつろぎのひとつ上

歴史と伝統に培われた「おもてなし」を大切に。これからもお客様の記憶に残る時間と空間をお届けしてまいります。

ご予約・お問い合わせ

リーガロイヤルホテル広島 TEL.082-502-1121(代表)

〒730-0011 広島市中区基町6-78 www.rihga.co.jp/hiroshima

「広島バスセンター」すぐ隣 / 路面電車「紙屋町東」または「紙屋町西」下車、徒歩約3分

紫水亭

水鏡音の宿

2026.2.1より 5階 花鳥苑をリニューアルしました。シモンズベッド / リファッシュワード / バリアフリー対応部屋等

〒960-2157 福島県福島市土湯温泉町宇油畑55
TEL 024-595-2141 FAX 024-595-2731
E-mail sansuiso@cocoa.ocn.ne.jp

郷土力を磨き、100年ブランドへ

鶴雅グループは北海道に個性豊かな16の温泉旅館・ホテルとレストラン・ペーカリーを展開しております。

しこつ湖 鶴雅別荘 湖白の抄
2026年夏 OPEN 予定

https://www.kohakunosho.com/